

⑬株式会社中津川・七ツ平高原

東海農政局選定

～ 元気な高齢者・女性が地域の課題を解決！ ～

◆雇用 ◆6次産業化 ◆その他(耕作放棄地の解消)



整備した栗畑。ごみ減量も兼ねて栗の殻を敷いている



名古屋市の朝市村で販売



あじめこしょうの乾燥

活動のきっかけ

平成16年、知人農家の依頼で耕作困難で耕作放棄地となっていた農地を買取り、本業の土建業で使用する重機を駆使して2年を掛けて畑に整備、名産品の栗や伝統野菜等の栽培を開始。

活動の概要

◇耕作放棄地を整備し、特産の栗350本を植栽し1t以上を生産。また、管理困難となった農地を借入し、年間約120品目の有機栽培農産物を生産、名古屋市の朝市村等で消費者に直売。

◇栽培困難な伝統野菜の在来種の唐辛子「あじめこしょう」の栽培に取り組み800本を栽培、平成23年から6次産業化に取り組みラー油「あじなラー油」や伝統的な味付のおかずみそ「あじなみそ」に加工し販売。

◇市から「ふれあい牧場」の運営を受託し、レストラン経営、牧場体験、農業体験を実施。

活動の成果

◇管理困難な農地の借入依頼が増加し、放棄地になる前に借り受けることで、耕作放棄地化を未然に防止。整備した耕作放棄地と合わせて3.8haを活用し、野菜、栗、米、椎茸等を栽培、直売での対応から栽培品目を増やし、年間の売上は約1200万円。

◇地元の和菓子店と提携し特産品の栗菓子の原料として栗を出荷、栗の地産地消が広がる。

◇伝統野菜「あじめこしょう」の認知度が上がり、加工品の販売も安定。

◇農作業や農業関連事業に加え、ふれあい牧場の運営を受託し、地域の高齢者や女性に働く場を提供。また、牧場体験、農業体験の提供で名古屋市の朝市村等の消費者との交流が拡大。

問合せ先

〒508-0006 岐阜県中津川市落合314-15

TEL:0573-67-9488 FAX:0573-67-9489